

# 目次

---

## 第1章 Oracle Database アーキテクチャ概要

01	Oracle Database の基本構造.....	1-1
02	データベースの構造.....	1-3
03	プロセス.....	1-7
04	メモリー領域の構造.....	1-9
05	マルチテナント・アーキテクチャの概要.....	1-13
06	データベースの起動と停止の仕組み.....	1-17
07	データベースの内部情報.....	1-23

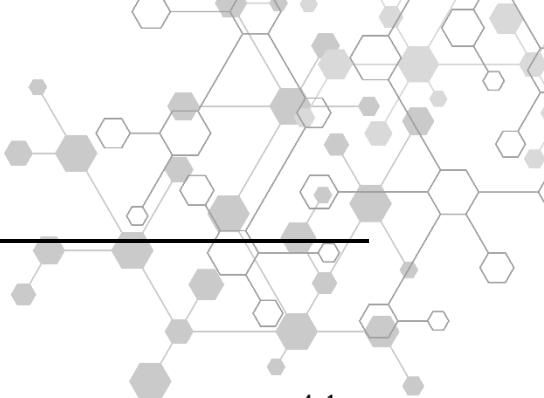
## 第2章 SQL 処理と Oracle インスタンス

01	SQL 処理の概要.....	2-1
02	データベースへの接続.....	2-3
03	SQL の解析と共有プール.....	2-9
04	SQL の実行とデータベース・バッファ・キャッシュ.....	2-15
05	データの変更と REDO ログ・バッファ.....	2-21

## 第3章 障害の種類とデータ保護の仕組み

01	障害の種類.....	3-1
02	障害に備えた仕組み.....	3-3
03	ファイルの多重化.....	3-9
04	障害からの復旧.....	3-13





---

## 第 4 章 ユーザーデータ用表領域

01	表領域の概要.....	4-1
02	ユーザーデータ用表領域の特徴.....	4-5
03	セグメントとエクステンツ.....	4-9
04	データ・ブロック.....	4-13
05	索引.....	4-25

## 第 5 章 その他の表領域

01	表領域の概要（復習）.....	5-1
02	SYSTEM 表領域.....	5-3
03	SYSAUX 表領域.....	5-4
04	一時表領域.....	5-5
05	UNDO 表領域.....	5-9

## 付録

01	共有サーバー構成.....	A-1
02	Recovery Manager (RMAN).....	A-5

## 索引